



2月の生活目標 感謝の気持ちを伝えよう



2学期末に行った今年度の学校評価アンケートでは、児童、保護者、教職員ともに「あいさつ」についての評価が他の項目に比べ、低い結果でした。あいさつは、感謝の気持ちを伝えるための第一歩です。お世話になっている地域の方や身近な人に感謝の気持ちをどのように伝えるか、子どもたち自身に考えさせながら指導にあたっています。

【1月の大芦っ子】

1月は新型コロナウイルスの感染拡大の状況にあって、通常の教育活動に戻りつつあった2学期後半の教育活動から、もう一度感染防止を見直し感染防止に努める状況となってしまいました。教育活動への影響も大きく、5年生、6年生の社会科見学の実施について何度も見直したり、計画していた学校行事を中止したりしました。そんな状況の中でも、大芦っ子は元気にたくましく学校生活を送っています。今後も新型コロナウイルス感染防止に最大限の注意を払いながら、充実した教育活動を行っていきます。



あいさつ運動



なかよしタイム



なかよしタイム



運動朝会



運動朝会



避難訓練



音楽朝会



音楽朝会

【通学路の安全について】

大芦地域のファミリーマートから龍光寺、そして大芦児童遊園地から荒川土手へと続く道は、幅員が狭くカーブの連続で、見通しも悪く大変危険であるため、市に改善要望をしたところ、以下のとおりとなりました。

令和3年11月18日 「児童の安全確保のための通学路施設の改善について」提出

令和3年12月6日 担当から連絡

- ・看板 「学童に注意」「スピード落とせ」 二カ所に設置
- ・登校時間帯の警察官によるパトロール実施

※破損した路肩の赤いポールの再設置も要望しています。

現在、傷んだ道路の修理中で、路面標示も新たにペイントされました。

学校でも交通安全の指導をしておりますが、ご家庭でもご指導をお願いいたします。

